

新年のご挨拶

第一工業部会 部会長／副会頭
TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD
Vice President, Corporate Strategic Planning Division
村上 彰宏



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと存じます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、2月にシンガポール政府がコロナパンデミックの終息を宣言し、ニューノーマルが幕開けしました。多くの規制が撤廃されたことにより、国内のみならずアジアの移動がコロナ前のように自由になり、域内のハブであるシンガポールを拠点に、出張で各国を飛び回る働き方が戻ってきました。私はASEAN内外の9か国を担当しているため、オンライン会議でオフィスや自宅に籠っていた時とはかわり、今ではほとんどの時間をシンガポール外で過ごす月もあります。

こうして実際にアジアの国々を訪問すると、改めて一つ一つの国がユニークであることを実感します。様々な文化、政治や経済の状況、人口構成、価値観があり、オンラインの打ち合わせだけでは見えなかった、カラフルな各国事情を理解しはじめています。職場にはパンデミック中に当地に赴任して既に帰任したものが何名かいますが、ニューノーマル下でこのように業務ができる状況を大変ありがたく感じています。

一方で、中国の景気悪化や長引くロシアのウクライナ侵攻など、世界的な出来事が与える影響や、パンデミック後の需要回復は各国一律ではなく、それぞれの国で事業を営む難しさも実感した一年でした。今後も国々の違いを意識し、そこに暮らすお客様としっかりと向き合っていきたいと思っています。

第一工業部会におきましては、今年度は既に3つのイベントを実施しました。

・7月には法人サービス・IT部会と夕食懇親会を共催させていただき、JCCIならではの、部会をまたいだ交流を立食形式で実施しました。

・10月には変化が激しいアジアの自動車産業について、その動向や影響についてセミナーを実施しました。110名の方が参加し、活発な質疑応答が行われました。

・また同月後半には、貿易・運輸部会とゴルフコンペを共催しました。会場となったSembawang Country Clubを難しいと感じられた方が多かったようですが、部会混合チームで攻略することにより、親交を深めることができました。



第一工業部会 & 貿易・運輸部会共催 懇親ゴルフ及び夕食懇親会

リアルな活動は魅力的ですが、気軽に参加できるオンラインセミナーの良さも改めて感じることができました。今後も部会員の皆様のご要望を聞きながら、セミナーや懇親会を企画していきたいと思っております。

昨年はリー・クアンユー生誕100周年の記念すべき年でした。シンガポール建国の父の「清廉潔白」の理念と、シンガポールを形作った価値観が、今日まで脈々と受け継がれていることを実感できた年でもありました。

そして本年は干支の辰年です。辰（竜）は活力・自信・運・成功を表すと言われております。また、シンガポール金融庁によると、今年は経済が徐々に成長し輸出も回復、インフレはGSTが9%に上げられた後（24年1月）に緩和するとのこと。皆様におかれましても、この辰年が大きく成長する年になることを願っております。

最後に、JCCI会員の皆様とそのご家族のご健勝を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。改めて本年もよろしくお願いいたします。